

# 三田ファイヤーレディーズ 女性消防団員

三田市議会を **X** もっと身近に

こんなコトを  
しています。

## 市議会



佐野 りなさん



サブリーダー  
片岡 由里子さん



リーダー  
樽口 知加さん



合田 千恵美さん

「三田ファイヤーレディーズ」をご存知でしょうか。市内には三田市消防団があり、総勢704人（平成25年1月現在）の団員が火災をはじめとするあらゆる災害に備え日々地域の安全を見守っています。これまで消防団員はすべて男性でしたが、三田市消防本部からの呼びかけに14人の女性が名乗りをあげ、24年1月に女性消防団「三田ファイヤーレディーズ」が発足。今回は4人の女性消防団員さんたちにお話しをお聴きしました。

### 三田ファイヤーレディーズの活動は？



「メンバー構成は主婦・大学生などさまざまです。発足後この1年間は救命救急活動について勉強させてもらったり、救急救命士のアシスタントとしてその普及に努めています。ほかには消防団のPR活動ですね。各地域・団体さんで消防訓練などがあったときにはそこにもアシスタントとして入っていくことで女性消防団の知名度も上げていきたいな、と思っています。男性の消防団員を募るのに苦労している地域もあったりするので、私たちの活動を知って少しでも興味を持っていただくことで、じゃあ消防団に入ってみようかな、という啓発にもつながってほしいです。女性らしさを生かしてPR活動をしています。」

なるほど啓発活動がメインということですね。消防団は地域を守る大切な組織ですから、市民の皆さんのご理解が深まり活動が活性化されると、安全・安心のまちづくりにつながります。ファイヤーレディーズの活動に期待します！

## 知ってほしい

「消防団という大きな組織の中での活動がどんなものかわかったことや、災害時に備えておくことで被害を軽減させることができるし、被災後もコミュニティ形成にうまくつながる、ということを知り防災への意識が大きく変わったのが参加したメリットです。」

防災の必要性は議会でも重要視しています。被害を最小限に抑え、被災後の安定した市民生活を支えるため、取り組んでいきます。

### 三田市の印象は？



「交通機関は運賃も高いし、バスの本数もちょっと少ない」「主婦の立場から言うと、JRで新三田駅まで帰ってきて降りたときに、あったらいいなと思うのはスーパー。」

家に帰ってからまた車で買い物に行かなければならぬのは大変。バスの待ち時間にも買い物を買わせて、そのまま帰れたらすごく楽。」

「先日まち歩きに参加して、お寺や商店街などの歴史を教えてもらいすごく面白かった。でも三田はこれだけ魅力があるのに全然みんなに知られていない。住んだらすごく楽しいのに、それを知るすべがないって、そこがもったいないなと思いますね。」

貴重なご意見ありがとうございます。現在三田市では「子育てするならゼツタイ三田」を合言葉に若い世代の方々に住んでもらえるようなまちづくりを進めていますが、そのためには三田市に興味を持ってもらえるよう魅力を発信し、また実際に暮らしてみようかと

## 消防・防災のこと

感じてもらわなければなりません。今後の議会活動でその必要性を訴えていきます。

### 市政や議会ってどう？



「今回の対談のように直接議員さんと接すると、三田にも頑張っている議員さんがおられるんだというのが、じかに伝わってくるんですけど、このような機会がないと地元から誰が市議会議員に出ているのか、何しているのか、っていう

レベルです。だからこういう機会っていうのはすごく大切だと思います。」

三田市議会では昨年7月1日から「三田市議会基本条例」を施行し、その中で「市民との意見交換の場」を設けることとしています。どのような形態で開催するかなど具体的な内容については現在検討中ですが、直接市民の皆さんから様々なご意見をお伺いすることができるようにしていきます。

### 「つながる」を読まれた感想は？

「『つながる』という名前に変わり、カラフルで、本当に読みやすい形になっているので、ああ、見やすいなあ、という印象を持っていました。」



「議会は、選挙のときはわりと盛り上がるかもしれないですけど普段は全然違うところで動かれているという意識があって、だから私たち市民もやっぱりこういうのを見て関心を持つことが大切だなと思いますね。」

市民の皆さんにもっと深く議会の活動を知ってもらうために、今後もよりいっそう手にとって読んでみたくなるような議会だよりをお届けできるよう頑張ります。

この他にも紹介しきれないほどたくさんのお話を伺いすることができました。女性消防団にかかわって得たものをどのように地域や市民全体に伝えていかなど、皆さんが真剣に考え、取り組んでいることをひしひしと感じ取ることができました。



### 消防団をPR中！「三田ファイヤーレディーズ」

平成24年1月6日に女性消防団が結成されました。正団員8人、副団員6人の14人で構成され、消防署員や救急救命士が自治会や企業、学校などへCPR（心肺蘇生法）やAED（自動体外式除細動器）の普及活動に行く際や、各地域・団体で消防訓練などがあった際にそのアシスタントとして同行し、併せて防火啓発を行い、ひいては消防団そのものに対する関心を高めてもらえるような活動を現在では主に行っています。

「子育て中の主婦の方でも、お子さんが学校に行っている間にCPRの講習を受けに行ったりというような活動もできると思うので、十分やっていけると思います。」とのこと、現在団員は募集していませんが欠員が

出た際には補充されるそうなので、われこそはという方は応募されてはいかがでしょうか。

最後にファイヤーレディーズから市民の皆さんへのメッセージ「若い人もCPRの講習に来てください！」「今後の活動につながっていくと思うので、ファイヤーレディーズの活動についてぜひ皆さんのご意見をお聞かせください」とのことでした。

三田ファイヤーレディーズに関するご意見・お問い合わせは  
三田市消防本部 総務課 564-7302まで



キッピーのイラストが入られた救急車と